

奈井江

奈井江町ルートマップ

みずべ けしき 水辺の景色にいやされる ないえ 奈井江ルート

スタートは「道の駅」。奈井江川にかかるいくつもの橋を渡りながら、神社や公園めぐり、田園風景にいやされるルートです。

Footpath Information ルート情報

スタート	道の駅 ハウスカルピ奈井江
ゴール	道の駅 ハウスカルピ奈井江
距離/所要時間	約8.4km/約2時間20分
休憩所/トイレ	道の駅 ハウスカルピ奈井江、JR奈井江駅、コンチェルトホール、奈井江町役場、茶志内公園、本町公園ほか
駐車場	道の駅 ハウスカルピ奈井江ほか
利用可能期間	通年
問合せ	奈井江町ふるさと振興課商工係 電話 0125-65-2111

Information Icon ルート記号

- 景色がよく、写真を撮るのに最適な場所
- トイレ コンビニ 駐車場 バス停 村・町役場 寺
- 高等学校 小・中学校 消防署 病院 郵便局 神社

●奈井江町フットパス/難易度目安

…奈井江町のルートは平坦な歩きやすい道なので初級者向き。

●アドバイスと注意点

コースのほとんどが高低差の少ない道なので歩きやすいが、公園以外は日差しをささざるような場所がないので、帽子や飲み物の用意を忘れずに。

アクセス&インフォメーション

- 公共交通
 - JR札幌駅からJ美幌駅まで特急で約35分、両館本線滝川方面行普通列車に乗換JR奈井江駅まで約15分、下車「道の駅 ハウスカルピ奈井江」まで徒歩約15分
 - JR旭川駅からJ砂川駅まで特急で約40分、両館本線岩見沢方面行普通列車に乗換JR奈井江駅まで約10分、下車「道の駅 ハウスカルピ奈井江」まで徒歩約15分
 - 札幌駅前バスターミナルから中央バス「高速たきかわ号」で「滝川ターミナル」まで約1時間30分、滝川美幌線・滝川奈井江線に乗換「奈井江駅前」まで約40分、
 - 下車「道の駅 ハウスカルピ奈井江」まで徒歩約15分
- 自動車利用
 - 札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間15分
 - 旭川から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間
- [交通の問合せ先]
 - JR奈井江駅 電話 0125-65-2101
 - 北海道中央バス札幌ターミナル 電話 011-231-0500
 - 北海道中央バス滝川ターミナル 電話 0125-24-7191



Footpath Route

いくつもの橋を渡り、田園風景も満喫

「川」を意味するアイヌ語が語源になってその名がついたという奈井江町。日本一の直線道路国道12号の中間に位置し、東西に奈井江川が流れ、東に十勝連峰や夕張山地、樺戸山地、増毛山地を望む美しいまち。かつてこの地域を支えていたのは炭鉱でしたが、今は肥沃な土壌を活かし、稲作を中心に農業が発展。農産物のまちから農商「工」のまちへと発展をしています。

- 「道の駅 ハウスカルピ奈井江」からスタートして、国道12号沿いをJR奈井江駅に向かって直進します。「奈井江14号」の歩道橋横にお寺が見えたら、手前の信号を渡り左折します。
- アンダーパスになっているので、下の歩道を歩きます。ここを抜けると、道路に出るので、そのまま歩道を直進します。
- 両側に畑が広がる手前を右折します。なお、このまま直進して突き当たりを左折し、しばらく行くと「寿運動公園」の「ウォーキングレーン」があります。
- 鉄塔を目印に右折して進むと「みつば公園」の芝生が見えてくると共に、「奈井江神社」の鳥居が現れます。本殿で参拝を済ませたら、来た道を戻ります。
- 右前方にJR奈井江駅の跨線橋が見えてくるので右折し、最初の道を左折。民家が建ち並ぶ細い通りを進みます。
- 左の橋の下は線路西側から来る車両が上を通るアンダーパス。歩行者は前方にある左側のトンネルから階段を降りると線路の西側に出られます。
- 「ライマン橋」から奈井江川沿いを歩きます。右には川が流れ、前方には浦臼山などが、一方、左には緑の畑が広がる美しいパノラマを楽しめます。
- 突き当たりに見える「高島橋」へと右折して橋を渡ります。まちを涼やかに、多彩な自然美で彩る奈井江川の風景を楽しみましょう。
- 「西1線」と記された町営バス停を過ぎてください左にある細い道から「本町公園」へ抜けられます。公園内に安田侃の作品も展示されています。

Footpath Area

A 道の駅 ハウスカルピ奈井江
国道12号沿い、日本一長い直線道路29.2kmの、ほぼ中間地点に位置する道の駅です。名称は友好都市提携している「ハウスカルピ町(フィンランド共和国)」に由来。ログハウス調の落ち着いた雰囲気、奈井江町の農産物や特産品を販売。「手作りおにぎり」は奈井江町産「なつほし」を使用し、注文を受けてから握ります。具の「さけ、いくら、半子明太子」は道内有名店の厳選品を使用。市場では地元農家より仕入れた新鮮な野菜や農産物の加工品、パンなども販売。喫茶店や食堂もおすすめです。
■住所/奈井江町宇奈井江28
■電話/0125-65-4601
■時間/9:00~17:00
※喫茶、売店、物販施設、食堂は、それぞれ営業時間が異なります。

B 奈井江町文化ホール(コンチェルトホール)
JR奈井江駅から徒歩、建物前の広場にあるグランドピアノをモチーフにしたオブジェが目を引き音楽専用ホール「コンチェルトホール」。内壁の材質や設計に最大限の配慮をし、クラシック音楽に最適な残響音を確認。パーゼンドルファー社製のグランドピアノを備え、演奏者をはじめ音楽ファンにも好評を博しています。随時発表会や音楽会が催されているので、事前にスケジュールを確認して、コースをめぐった後に音楽鑑賞するのもおすすめです。
■住所/奈井江町宇奈井江町243-24
■電話/0125-65-6066
■時間/9:00~21:00
■休館日/月曜(祝日の場合は翌日)

D 本町公園
野球などができる運動場やテニスコートを備えた「本町公園」。小高くなった丘の上に彫刻家・安田侃の作品があるので、作品から何を感じるか、想像力を膨らませてみましょう。
■住所/奈井江町宇奈井江145
■開放期間/5月1日~10月31日
■時間/9:00~21:00

E 奈井江町郷土館
「奈井江町社会教育センター」内にある「奈井江町郷土館」には、「大昔の奈井江」と「開拓時代の時代」「商工業の発展」「交通・通信・消防」「農業の誕生」「開拓移民や屯田兵の生活」など様々なテーマに分かれてまちの歴史や生活、文化を紹介しています。なかでも、7世紀から13世紀に北海道を中心に栄えた縄文(さつもん)時代を紹介し、昭和40年に茶志内沼で発見された土器が復元・展示されています。
■住所/奈井江町宇奈井江152(奈井江町社会教育センター内)
■電話/0125-65-5381
■期間/通年
■時間/9:00~17:00
■休館日/月曜
■料金/無料(事前にセンター内受付へ)

C 茶志内公園
のぼったり、すべったり、ぶら下がったり、いろいろ遊べる木製のアスレチック遊具がある「茶志内公園」。公園内には無料で利用できるパークゴルフ場もあり、水飲み場やベンチも備えているので、歩き疲れたらここで休憩してもOK。
■住所/奈井江町宇奈井江1037

F 道の駅 ハウスカルピ奈井江
国道12号沿い、日本一長い直線道路29.2kmの、ほぼ中間地点に位置する道の駅です。名称は友好都市提携している「ハウスカルピ町(フィンランド共和国)」に由来。ログハウス調の落ち着いた雰囲気、奈井江町の農産物や特産品を販売。「手作りおにぎり」は奈井江町産「なつほし」を使用し、注文を受けてから握ります。具の「さけ、いくら、半子明太子」は道内有名店の厳選品を使用。市場では地元農家より仕入れた新鮮な野菜や農産物の加工品、パンなども販売。喫茶店や食堂もおすすめです。
■住所/奈井江町宇奈井江28
■電話/0125-65-4601
■時間/9:00~17:00
※喫茶、売店、物販施設、食堂は、それぞれ営業時間が異なります。

B 奈井江町文化ホール(コンチェルトホール)
JR奈井江駅から徒歩、建物前の広場にあるグランドピアノをモチーフにしたオブジェが目を引き音楽専用ホール「コンチェルトホール」。内壁の材質や設計に最大限の配慮をし、クラシック音楽に最適な残響音を確認。パーゼンドルファー社製のグランドピアノを備え、演奏者をはじめ音楽ファンにも好評を博しています。随時発表会や音楽会が催されているので、事前にスケジュールを確認して、コースをめぐった後に音楽鑑賞するのもおすすめです。
■住所/奈井江町宇奈井江町243-24
■電話/0125-65-6066
■時間/9:00~21:00
■休館日/月曜(祝日の場合は翌日)

D 本町公園
野球などができる運動場やテニスコートを備えた「本町公園」。小高くなった丘の上に彫刻家・安田侃の作品があるので、作品から何を感じるか、想像力を膨らませてみましょう。
■住所/奈井江町宇奈井江145
■開放期間/5月1日~10月31日
■時間/9:00~21:00

E 奈井江町郷土館
「奈井江町社会教育センター」内にある「奈井江町郷土館」には、「大昔の奈井江」と「開拓時代の時代」「商工業の発展」「交通・通信・消防」「農業の誕生」「開拓移民や屯田兵の生活」など様々なテーマに分かれてまちの歴史や生活、文化を紹介しています。なかでも、7世紀から13世紀に北海道を中心に栄えた縄文(さつもん)時代を紹介し、昭和40年に茶志内沼で発見された土器が復元・展示されています。
■住所/奈井江町宇奈井江152(奈井江町社会教育センター内)
■電話/0125-65-5381
■期間/通年
■時間/9:00~17:00
■休館日/月曜
■料金/無料(事前にセンター内受付へ)

C 茶志内公園
のぼったり、すべったり、ぶら下がったり、いろいろ遊べる木製のアスレチック遊具がある「茶志内公園」。公園内には無料で利用できるパークゴルフ場もあり、水飲み場やベンチも備えているので、歩き疲れたらここで休憩してもOK。
■住所/奈井江町宇奈井江1037

周辺のみどころ

●新しい温泉「ホテル北乃湯」
奈井江砂川ICからすぐ、自然豊かな山麓に位置する「新しい温泉」。天井高がある内風呂は、大きな窓から差し込む日の光が心地よく、こじんまりとした露天風呂では、木々の緑を身近に感じ、春はエンヤマザクラ、秋は紅葉を眺めながら湯浴み、心も体もリフレッシュできます。
■住所/奈井江町宇奈井江162 電話/0125-65-3232 時間/9:00~21:00
■料金/大人500円・子ども350円
(水曜日と毎月6・16・26日は大人380円・子ども280円)

●寿運動公園
サッカー場やパークゴルフ場がある広々とした総合運動公園には、「ウォーキングレーン」なる足つボ刺刺激歩道があります。ゴム突起ソフトコースと、石突起ハードコースがあるので、好きなコースで足裏マッサージ効果を試してみたい。■住所/奈井江町宇奈井江745
■電話/0125-65-6180 ※利用者は、利用日の2週間前までに受付を。
■期間/パークゴルフ場5月1日~11月15日
■時間/8:30~17:00(6月1日~7月31日までの期間は、18:00まで)
【多目的広場・芝サッカーコート】5月1日~10月31日

●にわ山森林自然公園
道央道に面して広がる「にわ山森林自然公園」は、展望台から奈井江町はもとろん樺戸連山を眺望することができ、雄大な景観が楽しめます。公園のシンボルともいえるセンターハウスは、友好都市「ハウスカルピ町」があるフィンランドの木材を使用したログハウス。青空の下で食事が出るよう炊事場やバーベキューテーブルが、町内はもとろん町外からもたくさんの方が訪れます。桜のシーズンには春の美しさを満喫できます。
■住所/奈井江町宇奈井江59-7
■期間/5月1日~10月31日

●三段の滝
奈井江川の上流に向かっていくと、「三段の滝」があります。国道12号から約5kmほどの深雪橋を越え、遊歩道入口の看板から歩くことになり、階段を降りながら十分注意して歩きましょう。「三段の滝」の両岸にはツツジが群生し、澄み渡るような美しい自然にいやされます。

●不老の滝
奈井江中央部から約18km、美幌山登山道分岐から先にあるのが秘境の滝として親しまれている「不老の滝」。波打つように段を造りながら流れ落ちる轟音が渓谷に響き、水しぶきを上げる姿は壮観です。

●からまつ園
北海道のそば粉にこだわり、そばの美味しさを多くの人に伝えたい、そんな心意気を一皿にしっかりと表わしています。そば粉は全て無農薬の「浦臼産ポタンそば」を二八で手打ち。もりそばの汁は伝統ある辛口を、もり以外の汁は甘口で、最後まで薄さを感じさせません。こだわりの味をご賞味あれ。
■住所/奈井江町宇奈井江1992
■電話/0125-65-4571
■時間/11:00~20:00(12月~2月は19:30まで)
■定休/年中無休

●ライスクリーム
奈井江町産の「ふっくりんこ」というライスクリームを使ったアイスクリームは、道の駅でいただける、まち自慢の逸品。食感はいただけなめらかで、甘すぎず、上品な味わい。柔らかいクリームの上に、おこげのフレークをトッピング。香ばしさがたまらません! カップ250円、レギュラーソフト300円、ワッフルコン320円※販売は冬期以外

●トマトジュース
奈井江町は太陽と大地の力で美味しく育ったトマトの味をしっかりと活かしたトマトジュースの種類が豊富。土壌豊、江口農園、北の風、チームトマトなど各々の自慢の味を飲み比べてみては。

Event
●ないえ産業まつり
8月下旬、公民館前広場で産業まつりが開催されます。1日目の夜は、「うまいもの市」や「花火大会」で盛り上がり、2日目は「農産物の大賞品市」や「ハダカ市」「子ども会議」などで大にぎわい。アトラクションやお楽しみ抽選会も行われます。
■期間/8月第3土・日曜
■問合せ/ないえ産業まつり実行委員会

●ないえふれあいまつり
「コンチェルトパークえきまきひろば」を会場に、焼き鳥やおでん、ジンギスカンのほか奈井江町産の食材を使ったこだわりメニューまで美味しいものが勢ぞろい。お楽しみ抽選会や子ども駄菓子まきなど楽しいイベントが盛りだくさんです。
■期間/7月上旬
■問合せ/奈井江町商工会